

巻頭の辞 (Appreciating Contributions of Professor Koichi Ito)

学 長 島 田 晴 雄

伊藤公一先生の退職記念号の発刊にあたり、伊藤先生の千葉商科大学への多大な御貢献に対し、学長として心から謝意を表したいと思います。

伊藤先生は、昭和50年に本学商経学部専任講師に就任され、以来、特に中小企業に関する研究に大変な情熱を注がれ、学内外で多くの研究成果を発表されました。伊藤先生の研究活動は学会においても高く評価され、日本中小企業学会の会長も務められました。

精力的な研究活動によって優れた知見を備えられた伊藤先生は、本学が平成12年に設置した政策研究科博士課程に開始時から指導教授として就任され、研究者育成においても大変な功績を残されました。

また、伊藤先生は研究活動だけでなく、本学の教学運営においてもその手腕を発揮されました。平成5年には就職指導部長、平成7年には学園の評議員、平成12年には経済研究所長に任命され、本学に大いに貢献してくださいました。

その当時と比べ、本学を巡る環境条件は大変厳しいものになっております。今後は進学率も頭打ちになり、2018年以降の18歳人口の減少は受験者数の減少に直結し、ますます生き残りをかけた競争が激化していくことが予想されます。そのような厳しい状況においても、千葉商科大学は進化する大学として、今まさに未来の発展に向けた新たな一歩を踏み出そうとしておりますので、伊藤先生には、今後も本学へのご理解と温かいご支援を戴きたいと思ひますし、また、研究分野においても引き続き大いに御活躍されますことを心よりお祈り申し上げます。